

赤ちゃん1ヶ月

5%減の56万9656人

通年70万人台半ばの恐れ

人口動態統計

厚生労働省が24日公表した人口動態統計の速報値（外国人を含む）によると、2023年1～9月に生まれた赤ちゃんの数（出生数）は、前年同期比5・0%減の56万9656人だつた。少子化の進行に歯止めがかかるっていない。

「」のままのペースで進めば23年通年の出生数は70万人台半ばとなり、過去最少を更新する可能性がある。

出生数（出生数）は、前年同期比5・0%減の56万9656人だつた。少子化の進行に歯止めがかかるっていない。

23年1～9月の婚姻数（速報値）は、4・4%減の36万5478組。死亡数は1・6%増の117万6330人で、出生数と差し引きした自然減は60万6674人だつた。

人口動態統計には、外国人を含む「速報値」と、

人だつた。

22年通年の出生数（速報値）は79万9728人で、統計開始以来初めて80万人を割り込んだ。

| (抜粋) | 出生数 | 死亡数 | 婚姻件数 |
|------|---------|-----------|---------|
| 全国 | 569,656 | 1,176,330 | 365,478 |
| 福井 | 3,613 | 7,811 | 1,997 |
| 石川 | 5,345 | 11,058 | 2,949 |
| 富山 | 4,430 | 11,217 | 2,506 |
| 東京 | 66,020 | 103,237 | 56,852 |
| 愛知 | 38,257 | 60,090 | 24,297 |
| 大阪 | 42,636 | 79,624 | 29,651 |